

J-クレジット登録簿システム										申請日		平成		XX		年		XX		月		XX		日	
無効化申請書										申請した日付を記入してください。															
口座情報										ユーザーID															
口座番号 J P - 1 0 0 - 2 0 0 0 0 - 0 0 0 0 1 - 1 2 3 4 5 - 0 0										0 1 2 3 4 5 6 7 8 9															
法人情報										ユーザーID(ログイン時に入力するID)を記入してください。(※入力必須)															
項目名 法人名(システム登録名) 株式会社A										記入欄															
担当情報										無効化の用途を選択してください。 無効化口座種別を選択することで選べる用途が限定されます。なお、用途は必要に応じて複数選択する事が可能です。 ※注意 ・用途「省エネルギー法」は省エネ係数を持つクレジットが無効化するクレジットに含まれている場合のみ選択できます ・用途「低炭素社会実行計画」は低炭素社会実行計画利用可能なJ-クレジット(JCL)が無効化するクレジットに含まれている場合のみ選択できます															
項目名 担当部署名 環境部										記入欄															
担当電話番号 03										- 5678															
電子メールアドレス XXX@yyy.zz										記入欄															
無効化口座種別 J-クレジット用 無効化口座										記入欄															
無効化クレジット量(t-CO2) 100										記入欄															
用途 ※通知書には出力されません。 ※必ず選択してください。 ※複数選択も可能です。										<input checked="" type="checkbox"/> カーボン・オフセット(CSR、寄付行為等含む) <input type="checkbox"/> 地球温暖化対策推進法(温対法) <input type="checkbox"/> 省エネルギー法(省エネ法) <input type="checkbox"/> 低炭素社会実行計画 <input type="checkbox"/> ASSET事業(環境省)															
無効化の目的 ※500文字以内(改行含む) ※改行は1文字分としてカウントされます ※誰が、いつ、何を、何のために無効化するのかを明記してください										クレジット利用法人名 ※50文字以内 ※通知書には出力されません ※原則1社のみ															
下記記入例を参照してください										誰が、何を、何の目的で無効化するのかが具体的に分かるように記述してください。 無効化目的の対象場所と、カーボン・オフセットで使用するクレジットの創出場所が異なっている必要があります。詳細は「カーボン・オフセット制度実施規則」第2条をご覧ください。(※入力必須)															
無効化の方法 クレジットシ										シリアル															
※ 網掛け部分は、事務用のため、記入不要。										※注意：環境依存文字、上付き、下付き文字は使用できませんのでご注意ください。															
申請受付番号										受付日1 受付日2															
網掛け部分										こちらには記入しないでください。															

<無効化の目的 記入例>

用途	目的	無効化目的の記入例
カーボン・オフセット(CSR、寄付行為等含む)	製品のオフセット イベントのオフセット 企業のCSR報告 寄付型オフセット	XXXX年度に販売した製品Aの製造に伴う排出量を〇〇会社がオフセットするため △△会社がXXXX年YY月に実施するBイベントの開催に伴う排出量をオフセットするため □□会社のXXXX年度の排出量の一部をオフセットするため(CSR報告) ××会社がXXXX年度に実施する商品Aの販売代金の一部をクレジット購入費用に充当する寄付型オフセット
地球温暖化対策推進法(温対法)	温対法の排出量調整 電気事業者の排出係数調整 メニュー別の排出係数調整	〇〇会社のXXXX年度の温対法報告における排出量調整のため △△会社のXXXX年度の温対法報告における電気事業者ごとの調整後排出係数の調整のため □□会社のXXXX年度の電力メニューAにおける調整後排出係数の調整のため
低炭素社会実行計画 ASSET事業(環境省)	低炭素社会実行計画の目標達成 iVERの発行	〇〇会社が所属する△△業界の低炭素社会実行計画の目標達成のため 〇〇会社の環境省ASSET事業でのiVER発行のため

J-クレジット登録簿システム 無効化申請書

ページ/総ページ数

ページ数は忘れずにご記載ください。

1 / 1

無効化クレジット情報(クレジット総量指定方式)

項番	制度記号	クレジット種別	発行約束期間	適用約束期間	クレジット認証番号	クレジット量(t-CO2)	
					プロジェクト名		
1	JC	ER	01	01	100101	50	
2	JC	ER			100102	50	
3			01	01			
4			01	01			
5			01	01			
6			01	01			
7			01	01			
8			01	01			
9			01	01			
10			01	01			

制度記号は、「01_無効化申請書」の無効化口座種別を選択した後に、入力できるようになります。

J-VERの無効化時には、プロジェクト名を記載ください。

クレジット認証番号が異なるクレジットを同時に無効化することも可能です。

クレジット量の合計は、「01_無効化申請書」の無効化クレジット量と一致させてください。

無効化クレジット量合計

100

J-クレジット登録簿システム 無効化申請書

ページ/総ページ数

1 / 1

ページ数は忘れずにご記載ください。

無効化クレジット情報(クレジットシリアル番号指定方式)

項番	制度記号	クレジット特定番号(FROM)	~	クレジット特定番号(TO)	クレジット量(t-G02)		
		プロジェクト名					
1	JC	4 0 0 - 0 0 0 - 0 0 0 - 1 0 0 - 0 0 1	~	4 0 0 - 0 0 0 - 0 0 0 - 1 0 0 - 0 5 0	50		
2	JC	4 0 0 - 0 0 0 - 0 0 0	~	4 0 0 - 0 0 0 - 0 0 1 - 1 0 0 - 0 5 0	50		
3		-	~	-			
4		-	~	-			
5		-	~	-			
6		-	~	-			
7		-	~	-			
8		-	~	-			
9		-	~	-			
10		-	~	-			

J-VERの無効化時には、プロジェクト名を記載ください。

制度記号は、「01 無効化申請書」の無効化口座種別を選択した後に、入力できるようになります。

シリアルを入力することで、クレジット量は自動計算されます。

クレジット量の合計は、「01 無効化申請書」の無効化クレジット量と一致させてください。

無効化クレジット量合計 **100**